

軽量型ミキスタ

取扱説明書

Φ229フープセット



～ お願い ～

安全に正しくご使用頂く為に
必ず本取扱説明書をよくお読み下さい。
尚、本取扱説明書は大切に保管して下さい。

故障と対策

症状	原因	対策
パイロットランプが点灯しない	コンセント自体に100V電源が通電してない	分電盤点検
	コードの損傷	コード交換
	ランプの損傷	パイロットランプ交換
	ブレーカーの接点不良	ブレーカー交換 * 応急時はコードを直接つなぐ
モーターは回転するが缶が回らない	フープ不良(ゴム・キャッチクリップの損傷などによる空回り)	部品交換など
	フープの止めネジの緩み	T型レンチにて締め付け
	モーターカラー軸のボルトの緩み	T型レンチにて締め付け
パイロットランプは点灯するがモーターが回転しない * モーターの音がしない	自動反転式タイマーの故障	自動反転式タイマー交換
	コンデンサー不良	コンデンサー交換
	モーター焼付(「200V」のコンセントに差したなど)	モーター交換
回転不良 (回転が遅い・力がない等)	自動反転式タイマー不良	自動反転式タイマー交換(修理扱い)
	モーター不良	モーター交換
	延長コードを使用している(電圧降下)	
	本機を周波数の異なる地域で使用している	

※注意※

水没や雨による水濡れ時...濡れたまま電源を入れるとモーター故障となる恐れがある為、十分に乾燥させて下さい。

《修理依頼について》

上記対策を行っても改善されない場合等、修理をご依頼される際は弊社またはお取引のある販売店までご連絡下さい。

修理のご依頼は、委託先にて点検・交換作業を行っている為、必ず受付をしてから発送頂きますようお願い致します。

～ 仕様 ～

製品名	軽量型ミキスタ Φ229フープセット
電源	単相 100V
モーター	ギヤードモーター 単相 100V 90W 1.3A(50HZ) / 1.4A(60HZ)
消費電力	117W
缶回転数	36rpm
自動反転タイマー	15分ゼンマイ式タイマー 25秒毎自動反転
フープ	Φ229 (シーリング材用 缶径約φ215～φ217用)
パドル	Φ229山型 (4L / 6L)
寸法	(W)270×(L)350×(H)300
重量	11.5kg

ミキスタ工業株式会社

統括事業部
〒271-0065

千葉県松戸市南花島3-40-
TEL: 047-366-5131
FAX: 047-366-5780
<https://www.mixer.co.jp>



販売店

～ まえがき ～

当社の軽量型ミキスタをお買い上げ頂きまして、誠に有り難うございます。

お手元に届きましたら、下記事項をご確認下さい。

1. 梱包輸送による破損箇所がないかご確認下さい。
2. セット内容(型式・付属部品等)をお確かめ下さい。(例:軽量型、Φ229フープ、229φ山型パドル4L用)

～ 据 付 ～

本機は、粉塵及び湿気が少なく、点検・清掃等がしやすい安全な場所に設置して下さい。

～ 運転準備及び取り扱い上の注意 ～

1. 本機の電源プラグはアース付プラグ(三芯プラグ)を使用しておりますが、アース付コンセント以外でのご使用時は必ず付属のアダプターを使用し接地をして下さい。(2Pコンセント等)
2. 本機は、防水・防爆構造ではない為、ご使用の際は運転環境に充分御注意下さい。
3. 本機は単相100V以外の電圧にてのご使用は出来ません。
4. 本機は材料缶自体が回転する為、人や物が触れて事故やケガの恐れがあります。安全な場所か保護柵等を設ける等設置場所には十分ご注意下さい。
5. 軽量型ミキスタはご使用地域の周波数(50Hz/60Hz)に合わせて、回転数36rpmになるように設定しています。

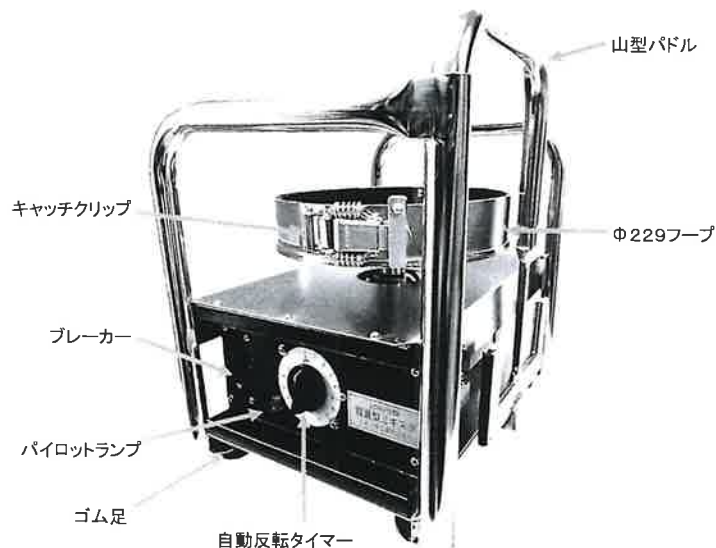
異なる周波数の物を使用するとギヤ比が異なる為、回転スピードが変わります。

*50Hz設定の本機を60Hz地域で使用的場合 ⇒ 回転が遅くなり、気泡を巻き込む場合があります。

*60Hz設定の本機を50Hz地域で使用的場合 ⇒ 回転が遅くなり、攪拌不良になる場合があります。

※機械本体に影響はありません。

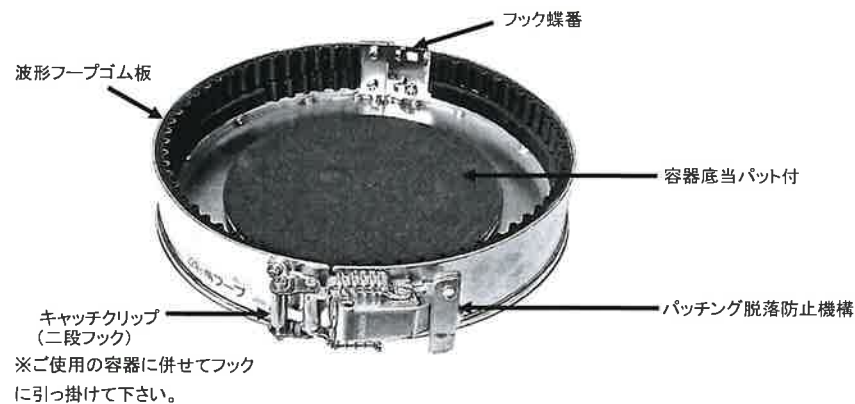
【 図 解 】



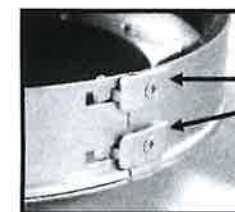
ご使用方法 ～運転～

1. シーリング材の材料缶をフープにセットして下さい ※施設後は必ず容器を動かす等し、しっかり閉まっていることを確認して下さい。
2. 山型パドルを缶の中に缶底に届くまでしっかり入れてください。
3. コードを取り出しコンセントにプラグを使用して下さい。*2Pコンセントには付属のアダプターを使用
4. ブレーカーを『ON』にして下さい。～Pランプ点灯～
*非常停止時にはブレーカーを『OFF』にしてください。
5. 自動反転式タイマーを右に回して、任意の時間に合わせてください。～ミキサー作動～
6. 自動反転式タイマーが『OFF』になると運転が停止します。～ミキサー停止～
7. 山型パドルを缶より抜いて下さい。
8. フープを開き、缶を取り出して下さい。
9. 作業終了時にはブレーカを『OFF』にして下さい。

＜ Φ229フープ部の説明 ＞



フープ全開防止装置付



フック蝶番
・頑強丁番
・溶接部補強付